

有吉弘行



指原莉乃



劇団ひとり



土田晃之



太田プロ
エンターテインメントカレッジ
Ohtapro Entertainment College

太田プロ エンターテインメント カレッジ

Ohtapro Entertainment College

2020

生徒募集!

バラエティコース

東京校17期生

名古屋校9期生

福岡校6期生

札幌校4期生 募集

俳優コース

東京校5期生 募集

放送作家コース

東京校17期生 募集

※東京校 秋コース(2020年10月~2021年9月)

バラエティコース18期生 7月より募集開始

高島礼子



檀れい



前田敦子



大島優子



宮下草薙



納言



ヴァンゆん



ダチヨウ倶楽部



宮下草薙



太田プロエンターテインメントカレッジを卒業し、太田プロの芸人として活躍する宮下草薙。そんなふたりが、「一番の理解者だった」という恩師・菊原共基と、スクール時代を振り返る。

養成所は出会いの場

菊原 ふたりのスクール時代ということなんだけど、草薙は入学して最初の自己紹介から緊張するって酒飲んで来て、途中で「もうダメだ！」って退場しちゃってね（笑）。

草薙 あ～！

菊原 だから心配してたんだけど、第1回目の合同ライブで当時の相方とネタをやったら抜群におもしろくて。

草薙 1位をとりましたね。2回目は2位で、1位が宮下だったんですよ。

宮下 1回目が悔しくて、絶対勝ってやろうと思って。

菊原 当時はまだ今みたいなネガティブ漫才は確立してなくて、おしっこから甘～いにおいがする、ぜひ嗅いでほしい、イヤだよ、じゃあお前の嗅がせて…みたいなネタだったよね。よく覚えてるだろ？

草薙 すごい、僕も覚えてないのに。



草薙航基（くさなぎ・こうき）、宮下兼史鷹（みやした・けんしゅう）による漫才コンビ。太田プロエンタテインメント学院（現・太田プロエンターテインメントカレッジ）東京校芸人コース5期生卒業。卒業後の2016年にコンビ結成。草薙がネガティブな妄想を繰り広げる“ネガティブ漫才”で注目を集める。

菊原 だんだんネガティブ漫才的なネタをやるようになって、草薙の心配性なところを伸ばしていくといいんじゃないかなって思ってた。見事にスタイルを確立していった。宮下の場合は最初から自分のスタイルを持ってたけど。

宮下 ビンで漫談をやりましたね。ネタを100個作ってからOECに入ってるんで。

菊原 もう自信満々だね。

宮下 自分のなかで「誰もやってないスタ

イルができたな」って確信できてから養成所に行こうと思ってたんですよ。

菊原 草薙のネガティブネタも、宮下に相談してできたんだよね？

草薙 そうですね。一番最初に作ったのは同窓会に誘われたっていうネタだったんですけど、本当に同窓会の誘いが来て、全然ネタとは関係なく「どう思う？」って宮下に相談したんです。まだコンビは組んでなかったんですけど。そこで「全然学校に行っていないにおかしくねえか？」みたいな話をしたときに、宮下が「それおもしろいな」って言ったからネタにしてみたのかな。

菊原 やっぱ養成所って相方探しの場でもあって、草薙みたいに何組かコンビを再編していく人も多いんだけど、こうして刺激を与えあって、卒業後にコンビを組んだってことは、ふたりにとってもいい出会いだったんだろうね。

草薙 そうですね。入学した世代が違ったら絶対に組んでなかったと思います。ラッキーでしたね、宮下に会って。

宮下 俺もラッキーだったかなあ…。

草薙 もっとラッキーっぽく言ってよ！俺だけみたいじゃん、ラッキーって思ってるの！

宮下 でも、当時は「俺はこのクラスで一番おもしろいやつだ」って思ってたんですけど、1回目の合同ライブで草薙が爆笑をかっさらったときに、はじめて悔しいって感じたんですよ。僕がはじめて悔しいと感じた芸人が今の相方なんですよ。

草薙 やった！よかったね、俺と組めて（笑）。

宮下 お互いね…（笑）。

弱点を武器にしてくれる学校

宮下 入学したとき、僕は上の世代の芸人さんたちに影響を受けていたので、「まわりは全員ライバル」みたいにバチバチにトガってたんですけど、そんなやつは全然いなかったし、みんな仲が良くて拍子抜けしたんですよ。

菊原 でもね、最初はトガるべきだと思う

よ。授業でも「見たことないものを見せてくれよ」って言うてるし、僕はやっぱりトガってるネタが見たいんだよね。小さなものを大きくすることはできないんだけど、大きいものを削るのは簡単なんだから、倫理的にマズカろうが、下ネタだろうが、好きにやってみてほしい。

宮下 たしかに、どんなにダメな一発ギャグでも、先生たちはどうおもしろくできるか考えてくれるんですよ。あれはやっぱりすごいなって思います。

草薙 すごく優しく見守ってくれる感じで。僕はなんとなく入学して、「お笑いを本気でやるぞ」って思えるようになるまで時間



菊原共基

太田プロエンターテインメントカレッジ講師。放送作家として秋元康に師事し、フジテレビ「とんねるずのみなさまのおかけです」など、様々な番組を手掛ける。

がかかったから、最初に厳しくダメ出しされてたら、たぶん辞めてましたね。

菊原 僕の授業なんかもそうだけど、芸の幅を制限しないんだよね。シュールだろうが不条理だろうが、ちゃんと笑いのシステムに乗っていて、おもしろかったらそれでいい。「そんなダメ！」って芸を制限するような指導をしていたら、宮下草薙のネガティブ芸も否定されてたかもしれない。そういう意味では、ふたりはOECでよかったんじゃないかな。

宮下 たしかに、僕らがけっこう象徴的というか、妙にトガってるやつとお笑いに向いてなさそうなやつコンビなんですよ。でも、OECはそんなキャラクターが武器になるって教えてくれた場所なんです。だから、これを読んでる人もまずは入学してみたらどうかなって思いますね。

草薙 すごい、最後にちゃんとしたこと言うてる（笑）。

バラエティコース

才能を“見出す”のが太田プロのレッスン バラエティの世界で開花しよう!

即戦力になるプロのお笑い芸人、バラエティタレントを目指し、厳選したカリキュラムに基づくレッスンを受けながら、ライブ実習・番組体験出演で実践を学びます。週1回の講義とその自己練習の繰り返しというストイックなスタイルが基本ですが、1年間自分と真剣に向き合うことができれば、大きな成長につながります。卒業後は半年間の仮所属でプロに。成績優秀者はその後、本所属という流れになります。その期間、太田プロが一丸となって、あなたをサポート。誰にでもチャンスがあります！



POINT 1 在学中から活躍できるチャンスが豊富!

学内ライブだけでなく、太田プロ主催のライブに参加できるチャンスも。日頃の授業や学内ライブでの成績優秀者は即、ライブや番組オーディションに推薦されます。

学内合同ライブ

在学生全員が出演するネタ見せライブです。MCに卒業生を招き、プロ作家陣による採点で順位を決めます。

太田プロJr.ライブ

成績優秀者は事務所主催の「太田プロJr.ライブ」に推薦され、先輩芸人とともにステージに立つことができます。原石を探すメディア関係者もチェックしているイベントです。



卒業ライブ

1年間の総決算として、在学生全員で作上げるライブです。参加者は皆、仮所属に向けて最大限自己アピールをします。成績上位者は番組オーディションの若手枠に推薦されるチャンスも。



POINT 2 プロ講師たちが、きめ細かく直接指導!

仕事の基本となる発声練習や基礎演技力から、お笑い理論に至るまで、各分野の専門家から直接指導を受けられます。また、毎回講義後にはネタ見せがあり、マンツーマン指導でネタをブラッシュアップしていきます。すべての学生に対してきめ細かく指導できるのが、当学院の特徴です。

POINT 3 太田プロならではの豪華な特別演習も!

各メディア協力のもと、太田プロ芸人の各出演番組に在学生枠で出演させていただくなど、より“現場”を感じられる機会も用意しています。

年間スケジュール

- 4月 ● 入学
● 基礎訓練、テレビ業界基礎知識など
- 5月 ● ショートコント、笑いの規制、特別講義など
- 6月 ● キャラクター論、シチュエーション論、お笑い業界解説講義など
- 7月 ● 学内ライブ①
● オリジナルギャグ、ワンフレーズネタ論など
- 8月 ● 番組研究演習、野外イベント参加など
- 9月 ● 番組研究演習、特別講義など
- 10月 ● 学内ライブ②
● 趣味・特技、ラジオトーク、業界研究論など
- 11月 ● 太田プロお約束王道論、スクール対抗戦など
- 12月 ● 大喜利、ものまね、マニアック論など
- 1月 ● 新聞映画論、特別講義など
- 2月 ● 学内ライブ③
● 太田プロお約束王道論など
- 3月 ● 卒業ライブ演習など

MESSAGE



先輩からのメッセージ

ちっとも面白くなかった芸人が何かのキッカケで爆笑を取るようになることは、まあまあ良くある話です。けど、そのキッカケに自分で気がつけるまで平気で何年もかかったりもする。学校に行くということは、そのキッカケを掴む近道なのかなと思います。どうぞ寄り道せずに頑張ってください。

劇団ひとり

1977年2月2日生まれ。芸人。小説や脚本も手掛ける。

俳優コース ACTRESS

俳優として必要な演技力と表現力を、 “太田プロメソッド”で鍛える

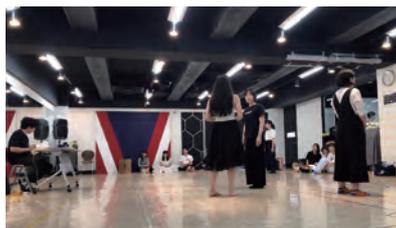
片岡鶴太郎、高島礼子、中村芝翫、檀れい、前田敦子、大島優子など、実力のある俳優が所属する太田プロ・ドラマ部が、次世代の俳優を育成します。まずは基礎となる発声や滑舌、アクセントを徹底的にマスター。続いて、テレビ演技、舞台演技、ミュージカル演技など、各ジャンルの稽古を積み重ねていきます。当学院では専任講師を置かず、現在、業界で活躍している旬の演出家、映画監督が直接指導を担当。業界とのつながりが深い太田プロだからこそ、実践的な表現力を磨くことができます。



POINT 俳優に必要なすべてが学べるプログラム!

発声滑舌講義などの基礎に始まり、ショートドラマ製作や稽古といった実践演習を経験していくことで、俳優に必要な力を磨いていきます。さらに、テレビ番組、ドラマ、映画、CMエキストラ、番組出演者オーディションなどにも参加。ファンデーション（基礎知識）からスペシャライズド（専門知識）、応用演習までしっかり組み込まれたプログラムを用意しています。

演技指導



映像撮影（卒業制作）



特別講義



宣材撮影



年間スケジュール

- 4月 ● 入学
- 5月 ● 発声滑舌講義①、俳優業界基礎知識など
- 6月 ● 基礎演技①、ドラマ映像演技論①、俳優業界基礎知識など
- 7月 ● ドラマ演技撮影① ● 映画監督による演技指導 ● ドラマエキストラ参加 ● 特別講義「テレビ局員ドラマ監督による演技指導」など
- 8月 ● ステージパフォーマンス（ジャズダンス/殺陣アクション） ● ドラマ演技指導 ● 映画監督による演技指導
- 9月 ● 舞台演出家による短編演劇講義および演技指導
- 10月 ● 舞台演出家による短編演劇講義および演技指導 ● 発声滑舌講義②
- 11月 ● ドラマ演技撮影② ● 特別講義「太田プロ俳優による演技指導」
- 12月 ● 朗読劇指導訓練
- 1月 ● 新人オーディション参加 ● 卒業制作準備
- 2月 ● 舞台演出家による卒業演劇講義および演技指導②
- 3月 ● 卒業制作撮影

先輩からのメッセージ

私は、役を演じるにあたり、そのキャラクターになりきれよう意識しています。そして、役、作品を通じて、観ていただいた方々に何か感じていただけたらと願っています。「何かを伝える」ということは、容易なことではないと思います。演じる者として少しでも成長できるよう、一緒に頑張りましょう！

大島優子

1988年10月17日生まれ。女優。

MESSAGE



放送作家コース

番組やタレントのブレーンとして活躍し、
これからの時代を生き抜く放送作家を目指す

放送作家コースでは、募集人員10名以下の少数精鋭で、企画会議風に講義を行います。当学院が力を入れているのは、「これからの時代」を作家としてどう生き抜いていくか」まで一緒に考えていくこと。そのために、業界の基礎知識から最先端の潮流に至るまで話題を広げながら、講師と受講生がディスカッションを重ねます。卒業生は作家事務所や番組制作会社に推薦。多彩化するエンターテインメント業界に必要不可欠な放送作家としてセンスを開花できるよう、腕を磨いてみませんか。



POINT 1 人気番組を手がける現役放送作家が指導!

数多くの人気番組を企画してきた放送作家が、業界の基礎知識から企画書や構成の書き方、芸人さんへのネタ見せのやり方に至るまで直接指導し、フィードバックします。優れた企画を生み出すには、自らの心の動きにもアンテナを張る必要があります。感情を大切に、そして論理的に相手に伝える力を養うことができれば、あなたのなかに眠る才能が花開くはずですよ。

POINT 2 時代の流れに応じた放送作家像を考える授業

ネットコンテンツの台頭などにより、放送作家のあり方も変わりつつあるなかで、この状況を「チャンス」と捉えて戦っていける人材になれるよう、ともに考え、実行する授業を展開していきます。正解はありません。あなたの勇気ある挑戦を力強く後押しします。

POINT 3 優れた企画は実際に制作現場にぶつけます!

講義のなかで生まれた受講生のアイデアは、形にできるよう積極的にアドバイスし、制作現場に提案できるよう働きかけていきます。あなたのアイデアが採用され、誰かの心を動かすことができる日は意外と近いかもしれません。



年間スケジュール

- 4月 ●入学
●業界の基礎知識
- 5月 ●企画書の書き方、企画会議の仕組み
- 6月 ●企画の考え方、企画案の書き方
- 7月 ●現場のプロデューサーをお呼びして企画会議
- 8月 ●台本の書き方、各種パソコンソフトの使い方
- 9月 ●構成の作り方、ストーリーの作り方
- 10月 ●YouTube企画の考え方、YouTubeで活躍する作家の話
- 11月 ●芸人さんへのネタ見せのやり方
- 12月 ●話題の作品を分析
●卒業後の進路相談
- 1月 ●現場のプロデューサーをお呼びして企画会議
- 2月 ●実際に番組制作を体験
●動画撮影のやり方
- 3月 ●実際に番組制作を体験
●これまでの総復習

Message



講師からのメッセージ

いま、放送作家業界は大きな変化を迎えています。ネットコンテンツなども激増し、お笑いでも脚本でもYouTubeでも、やりたいことは何でも挑戦できるようになるでしょう！でも一方で…何でもありなだけに「放送作家の定番の生き方」もなくなるはずですよ。だからこそ自分の得意なこと、つまり「卒業後も戦える武器」を身につける必要があると感じています。1年を通して、皆さんが武器を見つけ、磨いていくお手伝いできれば嬉しいです！

松本建一

1989年、京都府出身。19歳で文化放送「レコメン！」で放送作家デビュー。以降、「にちようチャップリン」「情熱大陸」「亀田興毅に勝ったら1000万円」など、テレビのパラエティ番組を中心に活動している。

東京校 TOKYO

プロの現場を間近で体感できるチャンスがいっぱい!

バラエティコース

▼17期生

【春コース】2020年4月～2021年3月

毎週火曜日(実技課程3H)

隔週水曜日(教養課程1.5H)

▼18期生 ※7月より募集開始

【秋コース】2020年10月～2021年9月

毎週土曜日(実技課程3H)

隔週水曜日(教養課程1.5H)

バラエティコース



俳優コース

毎週水曜日(3H)



放送作家コース

毎週土曜日(2H)

太田プロエンターテインメントカレッジの売りは「いい経験を積めるチャンスがどこのスクールよりも多い」こと。東京校のバラエティコース、放送作家コース、俳優コースでは、それぞれ現場を肌で体感し、実践的に学ぶ機会を豊富に用意。若手芸人ゲストやエキストラとして先輩タレントの番組に出演するほか、番組見学なども積極的に行っています。また、俳優コースでは卒業映像作品を各地の映画祭のショート部門に出品エントリーするなどしています。

俳優コース



ACCESS



芸能花伝舎

〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-12-30

- 東京メトロ丸ノ内線「西新宿」駅下車→2番出口より徒歩6分
- 都営大江戸線「都庁前」駅下車→A5出口より徒歩7分



太田プロスタジオ

〒160-0017

東京都新宿区左門町3-1 左門イレブンビル2F

- 東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目」駅下車→1番出口より徒歩1分

名古屋校

NAGOYA

地元メディアでチャンスをつかむ!
即デビューも!?

バラエティコース

毎週木曜日 (2H)

地元が一番の土地柄か、東海地区ではテレビやラジオで地元を紹介するプログラムが多く、若手にも早いうちからチャンスが巡ってきます。特に今はインターネットによって、全国どこからでもローカルラジオを聴くことができるためチャンスも豊富。ラジオ王国・名古屋校でラジオを通じて東海地区発全国行きのバラエティ芸人に挑戦してみたいはいかがでしょうか。また、小劇場「長者町raBBit」で日々ネタを磨けるほか、専門学校生とのコラボや、ネット配信といった実習も多く、実践的に学べる環境です。



CBCラジオ「ワンチャンマイク」アホロートル

ACCESS



株式会社 コックスプロジェクト

〒453-0818
愛知県名古屋市中区千成通1-38-2

●地下鉄桜通線「中村区役所」駅下車→4番出口より徒歩15分

福岡校

FUKUOKA

お笑い熱の高まる福岡で、
スクールの枠を超えて腕を磨く

バラエティコース

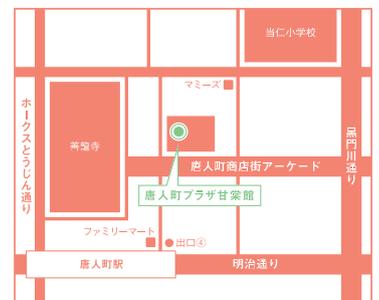
毎週土曜日 (2H)

「甘棠館show劇場」での月1定例ライブ「WaLatte」など、客前でネタを披露する機会が多い福岡校。お笑いライブや演劇への参加を通じた、他社の先輩や俳優との交流も盛んです。また、賞レースやオーディションにも積極的に参加。卒業生は、FBS福岡放送開局50周年プロジェクト「九州1周ヤマトホ!」のレギュラー出演者に抜擢されました。2019年には、北九州市の若松みなと祭り「若松お笑いグランプリ W-1」が誕生。ますます盛り上がる福岡のお笑いシーンで、学生たちは腕を磨いています。



FBS福岡放送「九州1周ヤマトホ!」2936.9キロイタタキます!」ムラビト

ACCESS



協同組合 唐人町プラザ甘棠館 2Fカルチャーホール

〒810-0063
福岡県福岡市中央区唐人町1-10-1
カランドパーク2F

●地下鉄空港線「唐人町」駅下車→4番出口より徒歩3分

札幌校

SAPPORO

未来のスターを目指し、
北海道のお笑いを切り拓く!

バラエティコース

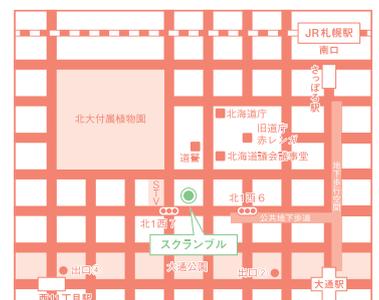
毎週土曜日 (2H)

2016年の開講以来、北海道のお笑い文化開拓に燃える熱い学生が集う札幌校。開校3年目ながら、札幌各局で番組制作を行う制作会社などからもご協力いただき、在学中からイベントや番組をお手伝い。卒業生はTVレギュラー3本、ラジオレギュラー4本を開拓しました。大物タレントとの共演や、講師のレギュラー番組出演など、北海道の次世代のスター候補生として経験を積む機会が多いのが札幌校の特徴です。



札幌テレビ放送「どさんこワイド朝/どさんこワイド179」センチメンタル伊藤祐輔

ACCESS



株式会社スクランブル

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7-1-15
札幌あいビル9F

●JR「札幌」駅下車→南口より徒歩15分 ●地下鉄南北線「さっぽろ」駅下車→10番出口より徒歩11分 ●地下鉄「大通」駅下車→2番出口より徒歩10分 ●地下鉄東西線「西11丁目」駅下車→4番出口より徒歩9分 ●JRバス、中央バス「北1条西7丁目」下車→徒歩1分 ●公共地下歩道→1番出口より徒歩2分

募 集 要 項

資格

- 年齢制限を満たしている方
バラエティコース：15歳以上（中学卒業見込み以上）
俳優コース：12歳～28歳までの男女（経験不問）
放送作家コース：18歳以上
※未成年の方は保護者の同意書が必要です。
- 自力で各校へ通学可能な方
- 申込手続きや電話対応がご自身でできる方
- 他劇団やプロダクションなどへ所属されていない方
※二重所属はできません。

受付

第1回募集締切 2020年1月末日到着分まで
第2回募集締切 2020年3月末日到着分まで
第3回募集締切 2020年5月末日到着分まで
※各校途中入学は5月末日まで可能ですが、定員次第で募集を停止する可能性があります。

選考方法

書類選考のみ **在学期間** 各校 2020年4月～2021年3月卒業（約1年間）

募集人員

- バラエティコース
東京校：約60名
名古屋校：約30名
福岡校：約30名
札幌校：約30名
 - 俳優コース
東京校：約30名
 - 放送作家コース
東京校：約10名
- ※各校とも定員に達し次第、募集を締切させていただきます。

学費規定

入 学 金	33,000円(税込)
年 間 授 業 料	330,000円(税込)
プロフィール作成写真代	11,000円(税込)

【学費納入規定】
合格通知でお知らせする期日（通知到着後3週間程度）までに、入学金と授業料、プロフィール写真代の合計374,000円（税込）を納入のこと。

出願手続き

太田プロエンターテインメントカレッジのホームページにあるWEB出願フォームよりお申込みください。

【WEB出願フォーム】
<https://oec.ohatapro.co.jp/application/>



PCやスマートフォンをご利用できない方は、
①同封されている入学願書へ必要事項を記入し、証明写真を貼付したもの
②官製ハガキ1枚
（選考結果通知用。ご自身の元に届くようにハガキ表面に本人の住所氏名を明記したもの）
以上2点を封書にて下記郵送先までご送付ください。
※ご希望のコースいずれかを記入願います。

入学手続き 及び学費納入

- 各校ともに、期日までに納入のない場合は、合格取り消しとなります。
- やむなく入学を辞退される場合、書面をもって入学辞退の意思を表明してください。2020年3月31日（火）までに辞退書類が到着した場合は、入学金を除き、納入された学費を返還いたしますが、上記入学辞退の意思表明が2020年4月1日（水）以降の到着となった場合は、入学金、授業料、プロフィール写真代いずれについても返還できませんのでご注意ください。
- 入学金、授業料、プロフィール写真代につきましては、信販会社のローン（要審査）をご利用いただくこともできます。ローンのご案内は合格通知に記載いたします。ローン審査可決後に入学を辞退された場合には信販会社規定のキャンセル手数料をご負担いただきます。また、遠方からの参加のために、各校に通学圏の賃貸物件の紹介、斡旋のサービスもご利用できます。

※選考方法や選考基準などの質問には一切お答えできませんのでご了承ください。
※各校ともに著しく店員に満たない場合、不開講、もしくは、開講日を変更する場合があります。
不開講の場合、納入された学費を全額ご返金いたします。

【問合せ先／郵送先】 〒160-0004
東京都新宿区四谷3-12 フロンティア四谷2階
株式会社太田プロダクション
「エンターテインメントカレッジ バラエティ／俳優／放送作家コース」係
TEL：03-3359-6263（受付時間：平日12：00～18：00）
E-mail：oec@ohatapro.com



太田プロエンターテインメントカレッジ ホームページ <http://oec.ohatapro.co.jp/>（PC・モバイル対応）